

平成19年12月秋田市議会定例会一般質問者順序

秋 水 会 菅 原 博 文

市 民 ク ラ ブ 齊 藤 勝

フ ォ ー ラ ム 2 1 佐 藤 哲 治

社 会 ・ 市 民 連 合 猪 股 竹 作

公 明 党 堀 井 明 美

秋 水 会 小 野 寺 誠

市 民 ク ラ ブ 菅 原 弘 夫

フ ォ ー ラ ム 2 1 佐 原 孝 夫

秋 水 会 小 木 田 喜 美 雄

1 市長の政治姿勢について

- (1) 20年度予算編成の基本的な考え方について
- (2) 比内地鶏偽装問題の本市への影響と対応について
- (3) 新市誕生後の河辺・雄和両地域について

2 中通一丁目地区市街地再開発事業について

- (1) 本事業の着実な推進のため、今後、準備組合に対し具体的にどのような支援をしていくのか、また、現時点で事業の完成年度をいつごろと見込んでいるのか

3 秋田県水と緑の森づくり税（森林環境税）について

- (1) 秋田県水と緑の森づくり税についてどのような用途を考えているのか

4 市民協働の現実と今後の課題について

- (1) 地域活動への参加と地域の絆づくりの取り組みについて

5 小規模堆雪場活用社会実験事業について

- (1) 本事業の目的と今後の活用法について
- (2) 旭南町内連合会、泉学区町内会連合会及び大住小学区内八町内会連絡協議会の3団体を選定した理由は何か
- (3) 検討委員会の構成について

6 除排雪対策について

- (1) 除雪車オペレーターの管理について

7 市税の収納対策について

- (1) コンビニでの市税収納の検討状況はどうか
- (2) 収納率向上のため、民間のコールセンターに「電話催告」を委託する考えはないか

8 大森山動物園について

- (1) 今シーズンの総入園者数及び有料入園者数について
- (2) 日経トレンディ「動物園ビックリ度格付け」掲載後の入園者数などへの影響はどうか
- (3) 20年度の主なイベント等の予定はどうか
- (4) 「夢のある動物」の導入を検討できないか

9 広報あきたについて

- (1) 表紙写真の地元コミュニティセンター等への贈呈について
- (2) 広告料金の基準について
- (3) 広告収入をさらにふやすための取り組みはどうか

10 コンベンションの誘致促進について

- (1) 20年度の年間開催予定及び参加予定者数はどうか
- (2) ホテルや会議施設などの受け入れ体制強化を具体的にどのように図っているのか
- (3) 開催地に本市が選ばれにくい主な理由は何か

11 川反地区の振興について

- (1) 川反地区振興に向けた現状認識と今後の取り組みについて

12 岩見川における内水面資源維持対策事業及び「清流まつり」について

- (1) 放流時の日時の通知について
- (2) 子供たちが参加できるイベント的放流の実施について
- (3) 今年度中止になった、「清流まつり」の今後について

13 千秋公園について

- (1) 佐竹史料館の開館時間の延長について
- (2) 千秋公園活性化協議会が作成している散策マップが掲載された観光用リーフレットの活用方法について

14 地域の諸課題について

- (1) 勝平児童館の移転及び改築について

1 市長の政治姿勢について

(1) 市民とともに進める地方分権改革に対する市長の見解について

(2) 一国二制度について

ア 一国二制度が導入された場合の本市へのメリット及びデメリットについて

イ 一国二制度に対する市長の見解について

(3) 小中学生の学力向上による所得格差の解消について

2 都市内地域分権について

(1) 都市内地域分権に伴う住民サービスのあり方について

3 自殺予防対策について

(1) 警察及び医師会等との連携について

(2) 自殺の原因と言われている多重債務の現状と今後の対策について

4 生活保護について

(1) 面接相談員に対する指導について

(2) 生活保護の辞退について

5 道路除排雪について

(1) 市民を巻き込んだ道路除排雪の具体的な取り組み事例について

(2) 市民協働による道路除排雪の推進について

6 高齢者のスポーツ振興について

(1) 市街地近くにおけるグラウンドゴルフ場の整備について

7 秋田市中央卸売市場の現状と今後について

- (1) 中央卸売市場から地方卸売市場への転換が多くなっていることに対する市の認識について
- (2) 地方卸売市場に転換した釧路市場及び大分市場の現状について
- (3) 中央卸売市場の今後のあり方に関する現時点での検討状況について

8 道路整備について

- (1) 天徳寺地下道、菅野地下道及び八幡田地下道の安全対策について
- (2) 都市計画道路泉外旭川線の整備について
- (3) 都市計画道路予定地に家屋を所有する住民への対応について

9 斎場について

- (1) 周辺環境の整備について

1 市長の政治姿勢について

- (1) 全国市長会会長就任当初と現在において、地方分権、地方制度及び本市の諸施策等について、認識や考え方が変わった点は何か
- (2) 現時点における、全国市長会会長就任に伴う秋田市民及び市政に対するメリットとデメリットについて

2 財政運営について

(1) 20年度予算編成等について

- ア 現状で重点的に取り組もうとしているものは何か、また、現時点でプライマリーバランスの均衡は達成できているのか
- イ 特別職である市長、副市長、収入役及び教育長の給与や市議会議員の報酬について、財政難から一部減額等の措置を講ずる自治体が出てきているが、このような動きをどうとらえているのか
- ウ 臨時職員の賃金の見直しについて
- エ 20年度予算編成に先立ち、既存の事務事業について事前チェックを行い、各部局に指摘をしたとのことであるが、主な指摘内容はどのようなものか
- オ 20年度における人件費、市債発行額及び市債の元利償還金の見込みはどうなっているのか
- カ 市有施設についても、スクラップ・アンド・ビルド及び維持管理費の見直しが必要と考えるがどうか
- キ 市単独補助金の見直しに際しての関係者に対する十分な説明期間の必要性について
- ク 市債の償還のピークはいつごろと見込んでいるのか
- ケ 20年度における歳入確保のための取り組みについて
- コ 市税や地方交付税は例年3月補正が行われるが、当初予算での見積もり方法で改善点はないか

サ 第4次秋田市行政改革大綱で示されている受益と負担の適正化について、現時点における検討状況はどうか

シ 現時点で、本市の財務諸表に悪影響を与えるような公社及び第三セクターはあるのか

ス 市職員の退職後の公社及び第三セクターへの再就職を禁止すべきではないか

3 中小企業対策について

(1) 中小企業の経営状況に対する市の現状認識とその対応策について

(2) 現行の入札制度に対する業者からの改善要望の内容とその対応策について

4 防災行政について

(1) 避難勧告について

ア 避難勧告や避難指示に従わない市民への対応について

イ 地域防災計画において、避難場所や避難施設として指定されていない小中学校がある理由について

(2) 公共施設で緊急地震速報を受信可能で入館者に即座に周知できる施設はどれくらいあるのか、また、今後、緊急地震速報に基づく周知システムの整備をどのように進めていくのか

(3) 温泉施設の安全対策について

ア 19年6月の東京都における温泉施設爆発事故を受け、国から実態調査を実施するよう通知があったが、本市の調査対象施設数はどれくらいあったのか、また、その調査結果はどうであったのか

イ 調査の結果、改善指導等を行った事例はあるのか

ウ 温泉施設において発生する可燃性天然ガス等に対する安全対策について、指導する担当窓口はどこか

5 合併後の河辺・雄和両地域について

- (1) 地域振興局の設置効果について
- (2) 地域審議会の評価について
- (3) 市町合併以後の取り組みや各種事業の評価を踏まえ、河辺・雄和両地域の今後の振興策をどのように考えているのか

6 安全安心対策推進本部について

- (1) 同推進本部の事業実績及びその評価について

7 保健福祉の諸問題について

- (1) 自殺対策基本法の基本理念を踏まえ、本市の状況に応じた施策として、現在はどのような施策が実施されているのか、また、今後実施が検討されている施策としてはどのようなものがあるのか
- (2) 社会福祉法人旭川やすらぎ会の資金不正流用問題について、市としての責任をどのように認識しているのか

8 農業振興について

- (1) 地産地消を推進するため、各地域の特産物を反映させた農産物マップを作成する考えはないか

9 市道の未登記部分への対応について

- (1) 土地の境界確認等の際に、市道で未登記部分が見つかった場合、どのような対応をしているのか

10 市民サービスについて

- (1) 文化会館は火曜日が休館日になっているが、火曜日の開館を望んでいる市民の声に対応する考えはないのか

1 市民が幸せを実感できる秋田市の実現について

- (1) 人口の減少についてどのような認識を持っているのか、また、人口構成のバランス、活性化、税収の確保が将来に向けた大きな課題であると思うかどうか
- (2) 市長として企業誘致、雇用拡大にどのように取り組んでいるのか
- (3) どのような業種の企業誘致を目指すのか、また、誘致のための体制整備や条件づくりが必要ではないか

2 新秋田市の一体化の強力な推進について

- (1) 河辺・雄和両市民センターの職員配置について、全市的な観点から適正化を図るべきではないか
- (2) 地域審議会と機構について
 - ア 地域審議会の解散の検討を開始し、今後は新市の一体化の取り組みを強めるべきではないか
 - イ 地域振興局のあり方と課題を整理・検討すべきではないか
- (3) 河辺・雄和両市民センターの改修と利用状況について
 - ア 改修した施設の利用状況について
 - イ 利用向上に向けた対策について
- (4) 合併特例債の活用状況について
 - ア 全体の活用状況及び主な事業と活用金額はどのくらいか、また、交付税算入分と実質的に負債となる金額はどのくらいか
 - イ 地域ごとの主な事業と活用金額はどのくらいか

3 財政問題と今後の事業の進め方について

- (1) 本市は全会計合計で約3,000億円の市債残高を抱えているが、夕張市のように財政破綻する心配はないのか
- (2) 秋田市長もしくは全国市長会会長として夕張市への支援は考えてい

ないのか

- (3) 少子高齢化、団塊の世代の退職、大学生や高校生の就職先が少ない中で、事業を精査し後世にツケを残さぬようにすべきではないか
- (4) 各地域の（仮称）市民サービスセンターや新庁舎の建設は、厳しい財政状況から見直し、コンパクトで市民が活用しやすいものにすべきではないか
- (5) 中通一丁目地区市街地再開発事業における公共公益施設建設のための多額の費用をどのように捻出するのか

4 秋田わか杉国体の成功と今後について

- (1) 本市において国体に要した総費用は幾らか
- (2) 国体での主な対外的支払い内容と金額はどれくらいか、また、そのうち経済効果として市内業者へ支払われた分はどれくらいか
- (3) 市民グラウンドや北野田公園など、国体に向け新たに整備した施設を今後どのように活用していくのか
- (4) （仮称）国体記念の日を制定し、スポーツや本市のよさを広めるための具体的な取り組みを考えるべきではないか

5 福祉保健部の予算と今後の施策について

- (1) 部局枠配分方式における一律削減で、必要事業に対応できなくなっていると思うが財政面からの見解はどうか
- (2) 後期高齢者医療制度の発足について
 - ア 保険料の徴収事務なども必要となるが、市民サービスを低下させることなく対応するため、どのような体制を考えているのか
- (3) 川尻保育所及び港北保育所の民間移行の条件として、休日保育と時間延長を挙げているが、子供が長時間預けられることは本当によいことなのか

6 都市計画道路の整備について

- (1) 財政が厳しい状況の中、進捗率0%の道路も多いことから、早めに計画の見直しを図るべきではないか

7 公用車の事故とその対応について

- (1) 公用車の事故件数、過失割合及び支出金額の状況はどうか、また、その際の裁定や判断はどのように行っているのか
- (2) 警察の行政処分の状況はどうか

8 農政問題について

- (1) 本年産米に対する「概算金」の引き下げについて
 - ア 農家への具体的な影響はどうか
 - イ 品目横断的経営安定対策に及ぼす影響はないのか
 - ウ 来年度の生産調整の提示と農家への影響はどうか
- (2) 農業協同組合に対し、営農や販売の強化など意見の具申を行うべきではないか

1 自殺予防対策について

- (1) 自殺予防のための具体的対策と目標について
- (2) 自殺予防に行政がかかわる意義と、職員への意識づけをどう行うのか
- (3) 市立秋田総合病院とどのように連携していくのか、また、秋田大学自殺予防プロジェクトチームの研究成果を本市の施策にどのように生かし、自殺予防の推進を図っていくのか
- (4) 今後、県との連携をどのように図っていくのか
- (5) 複雑な問題を抱えている相談者に対して、行政の窓口が駆け込み寺的な役割になり得るのか
- (6) 民間団体等が専門医や司法書士会等と連携し、数々の実績を上げていることをどのように認識しているのか
- (7) ホームヘルパー等を対象とした相談養成研修の中で、民間団体等がこれまで培ってきたノウハウを今後の相談業務にどのように活用し、連携を図っていくのか

2 健康診査について

- (1) 発達障害児の早期発見と対応について
 - ア 発達障害児の早期発見のため、どのような対策を講じているのか
 - イ 本市における発達障害児またはその疑いのある児童数の現状と推移について
 - ウ 発達障害児の早期発見、早期対応のため、5歳児健診を実施すべきと思うがどうか、また、実施した場合の事後相談体制についてどのように考えているのか
 - エ 教職員や保育士が発達障害児に対する理解を深めるための研修を徹底すべきと思うがどうか
- (2) 妊婦健康診査の健診回数について、今後どのように考えているのか

3 教育現場及び地域における安全について

(1) 消石灰の使用について

ア 市内小中学校における消石灰の使用状況はどうか、また、これまで事故になった例はないか

イ 市内小中学校における消石灰の使用禁止についてどのように対処してきたのか、また、今後の対応はどうか

ウ 本市全体の問題として、消石灰の危険性を市民に周知すべきと思うかどうか

(2) 青少年を地域で守る市民団体の活動について

ア ボランティア団体との情報の共有や交換、また、意見交換のためのネットワーク化が必要と考えるがどうか

イ 安全安心対策推進本部の事業として、子供の安全を守るための対策を講ずる必要があると考えるがどうか

4 高額医療制度について

(1) 老人保健制度における高額医療費の過払いについて、その後の対応はどうか

(2) 国民健康保険の高額療養費の申請者数はどのくらいか、また、制度の認識がない方への周知はどのようにしているのか

(3) 限度額適用認定証を活用する高額療養費制度について、どのような周知を図っているのか、また、これまでの制度との改正点を理解してもらうため、どのような対応をしているのか

(4) 国民健康保険加入者の限度額適用認定証の交付数はどのくらいか、また、制度内容の理解はなされているのか

(5) 制度改正により高額療養費融資斡旋制度における利用者数はどのように変わったのか

5 経済の動向について

(1) 本市における今後の雇用の見通しと雇用拡大に向けた取り組みについて

6 入札制度改革について

(1) 総合評価落札方式の導入を検討してはどうか

7 企業の社会的責任について

(1) 公正な労働条件を確保する責任について、本市としての見解はどうか

(2) 労働福祉の雇用実績に対する評価の検討をすべきではないか

1 市長の政治姿勢について

(1) 地方分権について

ア 全国市長会会長として、地方分権とそれに伴う税財政改革にどのように取り組んでいくのか、また、地方分権が進展することにより、本市はどのように変わっていくのか

(2) 都市内地域分権について

ア 都市内地域分権の具体的な計画内容と進捗状況はどうか

(3) 企業倒産の影響について

ア 企業倒産による影響をどうとらえ、市内企業の健全経営のため、どのような支援策を講じているのか

2 企業誘致策と雇用問題について

(1) 商工業の振興について

ア 他県の企業誘致の成功事例をどうとらえているのか、また、今後どのような方針で企業誘致を進めるのか

イ 誘致企業への正規社員雇用促進対策の取り組みと成果及び検証について

ウ 企業誘致に当たっての県との連携状況とその強化の必要性について

3 環境保全について

(1) 地球温暖化対策と大気汚染防止策について

ア 地球温暖化対策を推進するための体制と活動について

イ 大気常時監視システムの測定結果と事業所への指導について

ウ 大気中のアスベスト濃度と市有施設のアスベスト除去作業について

エ 公共施設への新エネルギー設備の導入について

オ ノーカーデー導入などの省エネ活動の実施について

4 安全安心なまちづくりについて

(1) 自転車の安全通行対策について

ア 自転車通行環境整備への取り組みと、国土交通省と警察庁によるモデル地区事業への応募について

イ 秋田駅周辺の駐輪場及び放置自転車対策について

ウ 自転車保険の加入促進について

5 農地問題について

(1) 農地取得の下限面積要件の緩和について

6 市民協働と地域情報員について

(1) 地域情報員が担う役割と活動内容について

(2) 地域情報員の活動の場の拡大について

7 秋田港周辺のにぎわい創出について

(1) みなとオアシスあきたにぎわいプランについて

ア 展望台の入場者数と貸しスペースの利用状況について

イ みなとオアシスあきたにぎわいプランの内容について

ウ 施設の維持管理と計画的な大規模補修について

8 地域の諸課題について

(1) 河辺・雄和地域の交通施策について

ア 南部地域、河辺・雄和地域において運行しているバス路線の利用実態等調査の結果について

イ 循環バス「ユーグル」の利用状況とその評価について

ウ 岩見地区、三内地区にデマンドバスもしくは循環バス等を導入する計画はないのか、また、バス事業者に対し、日赤病院経由秋田駅

東口行きの路線開設を要請する考えはないのか

エ 今後の河辺地域の交通施策についてどのように考えているのか

(2) 県道河辺阿仁線の通年通行に向けた新同盟会の設立と県への働きかけについて

1 市長の政治姿勢について

- (1) 第二期地方分権改革における地方税源の充実強化について、解決すべき課題と目指すべき方向性をどのように認識し、国に対してどのように提言していくのか
- (2) これまで国から派遣された職員は、本市にどのような影響をもたらしたのか

2 安全安心対策推進本部について

- (1) 同推進本部設置後の活動の具体的な成果は何か
- (2) 現在、分掌事務としている「除排雪等の改善対策およびその運用システムの構築」「子どもの安全確保プランの策定および総合調整」「バリアフリー向上プランの策定および総合調整」などの事務が軌道に乗った後、同推進本部はどのような役割を担っていくのか

3 第11次秋田市総合計画期間計画内における財政状況について

- (1) 19年度から21年度までの見通しについて
 - ア 一般会計の予算規模はどのような推移になると見込んでいるのか
 - イ 地方交付税及び地方特例交付金の見通しはどうか、また、19年度交付額と比較してどのように推移すると見込んでいるのか
 - ウ 財政の健全化を図るため、何を重点的課題として認識し、どのような対策を講じる予定なのか
 - エ 市債を発行しなければならない大きな要因は何か、また、予算規模に占める市債の割合はどの程度になると見込んでいるのか、さらに、市債の発行を抑制するために、どのような対策を講じるのか
- (2) 期間計画の着実な実現に向けて、合併特例債をどのように活用する予定なのか

4 製造業を主体とした産業振興と雇用拡大について

(1) 地元企業の振興方策とその成果について

ア 秋田商工会議所や県産業技術総合研究センター、財団法人あきた企業活性化センター等の団体とどのように連携して、地元企業の振興や企業誘致に取り組んでいるのか

イ 地元企業の育成を図るために設置したチャレンジオフィスあきたに入居している企業への支援はどのように行われ、各企業の将来展望について、どのように認識しているのか

(2) 企業誘致や既存企業の新增設を図るため、年間100社以上も企業訪問を重ねるなどの努力をしているが、現状・成果と見通しはどうか

(3) 市長のトップセールスにおいては、各方面の人脈を通じて活動していると思われるが、現状・成果と見通しはどうか

(4) 企業集積・誘致を図るため、企業訪問等に当たっては東京事務所をどのように活用しているのか

5 都市計画道路について

(1) 都市計画決定されている89路線のうち、今後整備を予定している路線の優先順位はどのようになっているのか

(2) 都市計画道路の整備に当たり、完成時期が遅れるなどの大きな支障を来したことはあるのか

(3) 都市計画決定してから20年以上経過した路線もあるが、都市計画を見直す際はどのような基準に基づくのか、また、今後、いつごろ都市計画を見直す予定なのか

6 松くい虫被害と秋田県水と緑の森づくり税（森林環境税）について

(1) 本市の松くい虫被害に遭った主な地域はどこか、また、その対策はどのように講じているのか

(2) 20年4月から秋田県水と緑の森づくり税が導入されるが、そのうち「マツ林健全化事業」として、本市にはどのような対策が講じられよ

うとしているのか

7 南部地域の諸課題について

- (1) 猿田川及び古川の河川改修と維持管理について
- (2) 旧農業試験場跡地の下堰の整備について

1 市長の市政経営について

(1) 歳入の確保と歳出の見直しについて

ア 現行の会計方法を見直すべきと思うがどうか

イ 公用地へ駐車する議員、職員から駐車料金を徴収すべきと思うがどうか

ウ 下水道使用料の遡及請求の進捗状況はどうか、また、予定どおり推移しているのか

エ 各部局での滞納処理の状況はどうか

(2) 事務の効率化について

ア 本市全般の事務の簡素化を申し入れしているが、どのように改善されたのか

イ 各部局間にまたがる施策の推進に当たり、取りまとめ部局の連絡調整機能はどうあるべきと認識しているのか、また、現在その機能は十分に発揮されているのか

ウ ノー残業デーの今までの取り組み状況と経費節減等の効果はどうか

エ 本市が配付、発行している各種文書や冊子にミスが多過ぎるが、所見はどうか

(3) 中通一丁目地区市街地再開発事業等について

ア 今回発表された四者協議における最終合意は信頼できるのか

イ 最終合意における知事及び市長の関与はどうか、またぞろ知事の思い入れ発言で振り出しに戻る懸念はないのか

ウ 四者協議による最終合意が崩れたときは、準備組合は解散となり、再開発は中止になるものと考えてよいか

エ 先の見えない財政事情において、本市の負担金額と運営コストをどのように見ているのか、また、事業費の財源は何か

オ 県は、秋田中央道路建設に係る国学館高校に対する被害補償金と

して約7億円を見込んでいるが、その中には本市の負担割合である6%分が入っているのか、また、相手方との交渉の前に協議はあったのか

カ 秋田中央道路の建設事業に係る予算は、当初の想定事業費の範囲内でおさまったのか

(4) 今までの諸事業の検証について

ア 建都400年記念事業の検証は行ったのか、また、その結果はどうか

イ 秋田わか杉国体の成功と反省について、具体的にどうとらえ、どのように生かしていくのか

ウ ポート秋田株式会社の解散により、紙切れ同然となった地域住民の株券に対する市長のコメントについては、非常に義憤を感じているが、当時の職員及び関係者の苦労や難儀をどのように認識しているのか

(5) 余裕水問題について

ア 広域水道整備協議会が水道事業の広域化を断念したが、その経緯はどうか、また、問題点は何だったのか

イ 今後の対応への考えはどうか

(6) 各種答弁における文言の優先順位はどうか

2 港湾を取り巻く諸課題について

(1) ポートルネッサンス21事業関連について

ア 秋田港内港地区危険物取扱施設用地のあり方をどのように認識しているのか、また、当該業界からの要望事項はあるのか

イ 災害時における港の役割は重要と考えるが、認識はどうか

ウ みなとオアシスの取り組みについて、関係者の意に反して取り組みが遅いと思うがどうか

エ 秋田港から男鹿までの観光遊覧船について、定期運航を支援する考えはないか

オ 背後地の活性化に向けた、土崎駅前広場、（仮称）北部地域市民サービスセンター等公共施設の整備計画について

(2) 港湾の利活用について

ア 県及び市への経済効果はどうか、また、それを踏まえ、今後の港づくりはどのようになるのか

イ 港湾関連団体に対する本市のかかわりと取り組みについて

ウ シーアンドレール構想に対する本市の所見について

エ 今こそウラジオストク市や延吉市へのトップセールスの時期であり、それによって信頼関係をさらに強めるべきと思うがどうか

オ 港湾貿易振興課を港湾空港貿易振興課と名称変更すべきと思うがどうか

3 教育問題について

(1) 食の問題について

ア 朝食を食べさせるための取り組み状況とその効果はどうか

イ 本市独自の食育をどのように考えているのか

ウ 給食費の値上げは考えているのか

(2) 子供の言葉の正しい使い方に対する取り組みについて

(3) 文化の継承に対する取り組みはどうか、また、それを支える技能及び技術者の育成をどのように考えているのか

(4) 学校施設の利活用について

ア 災害時に給食調理場を利活用するための設備の適応について

イ 児童生徒の減少に伴う空き教室の利用について、どのように考えているのか

(5) いじめについて

ア いじめの定義とは何か

イ いじめにかかわる一部の子供への指導に、教職員の労力が偏ることなく、他の生徒への影響がないようにすべきと思うがどうか

4 中央卸売市場の諸課題について

- (1) 平成18年9月定例会の質問に対する答弁を踏まえ、その後取り組んだ主なものは何か
- (2) 現在の仲卸業者及び売買参加者の数と取引数量、金額の推移について
- (3) 農林部と市場の関係をどのように認識しているのか
- (4) 対岸を見据えた売買戦略を考えるべきと思うが、現状と今後の取り組みはどうか
- (5) 中央卸売市場と地方卸売市場の選択について、開設者としての考えはどうか
- (6) 平成19年2月に卸売業者、仲卸業者、売買参加者に対し、法令遵守について通知を出しているが、その理由は何か、また、それによってどう改善され、どのような効果があったのか
- (7) 取扱品目における市内産、県内産の取り扱い数値はどのようなになっているのか

1 市長の政治姿勢について

(1) 全国市長会会長としての実績と地方行政への反映について

- ア 全国市長会会長としての取り組みとその実績について
- イ 国政に接した経験を地方行政に反映させることについて

(2) 本市における行政経営について

- ア 地方都市の自立という視点からの行政経営について
- イ 行政経営に対する副市長のマネジメントについて

2 財政について

(1) 地方公共団体の財政の健全化に関する法律について

- ア 健全化判断比率について、どう受けとめているのか
- イ 健全化判断比率で18年度決算を試算した場合は、どうなるのか
- ウ 公営企業・公社などとの関係を含めて、市としてどのように指導し財政運営をしていくのか

(2) 20年度予算編成について

- ア 部局枠配分方式予算編成の効果はどうか、また、20年度予算編成に当たってはどのように修正したのか
- イ 基金の取り崩しはどのくらいになる見通しなのか、また、21年度以降の見通しはどうか
- ウ 20年度も投資的経費は減少していくのか

3 受益と負担の適正化に向けた取り組みについて

- (1) 現在の取り組み状況と今後の使用料改定に向けた考え方について
- (2) 市民の理解と合意を得るため、どのように進めていくのか

4 中心市街地の活性化について

- (1) 秋田市中心市街地活性化基本計画について

ア 11年3月に策定した計画の各種事業について大幅な変更はあるのか

イ 公共交通の利便性の向上について

ウ 人口減少・高齢社会に備えた、歩いて暮らせるコンパクトなまちづくりについて

(2) 中通一丁目地区市街地再開発事業について

ア (仮称)秋田統合文化センターの機能について、県立美術館を組み込むことになった理由と佐竹史料館を見送った理由は何か

イ 佐竹史料館はどうなるのか

ウ にぎわい創出のための居住施設整備について

5 ごみ問題について

(1) ごみの排出状況と今後の取り組みについて

ア 今年度のごみ排出状況と減量に向けた今後の取り組みについて

イ 家庭ごみのごみ質調査において、ごみの組成や分別状況はどうだったのか

ウ 本市におけるレジ袋削減の取り組みはどうなっているのか、また、レジ袋でのごみ排出の特例を見直す考えはないか

(2) 南秋地域の可燃ごみの受け入れについて

ア 受け入れ予定は20年3月までであったが、状況はどうか

イ 当初の受託要件等があったと思うが、問題はなかったのか

6 秋田わか杉国体を契機とした本市の施策について

(1) スポーツ振興について

ア あの感動と成果を今後どのようにスポーツ振興に活用していくのか

イ スポーツ都市宣言やスポーツ振興条例の制定はどうか

(2) 関連諸施策について

ア 小中学校において、スポーツのすばらしさを実感する教育の充実

が大切と考えるかどうか

イ 国体開催時に企画した文化施設の開放などを毎年開催してはどうか

ウ 国体局は時限的組織であるが、単に解散するのではなく、課題を持って市民へのサービスに対応するプロジェクトチームとして再編成してはどうか

エ 「秋田エキマエ元気市」などのような、秋田駅東西連絡自由通路を活用したにぎわい創出のためのイベントなどを継続して実施する考えはないか

7 上下水道について

- (1) 今後の生活排水処理施設の整備について
- (2) 水道事業における地震対策の現状と今後の取り組みについて

8 市立秋田総合病院の経営計画について

- (1) 累積欠損金32億円に対する抜本的な経営改善の方策について
- (2) 中期経営計画における職員（医師、看護師）の確保について
- (3) 経営形態の早期見直しについて